

舗装の維持管理最適化

自治体向け支援システム

オリコンサル

オリエンタルコンサルタ
ンツは、舗装の維持管理を
最適化する自治体向けのイ
ンフラマネジメント支援シ
ステムを開発した。維持管
理計画から将来を見据えた
更新の計画までをサポート
する。修繕計画の見直しに
必要な手間を省き、円滑な
維持管理に貢献する。トン
ネルや道路付属物の維持管
理を助けるシステムの開発
も進める方針だ。

開発した支援システム
は、橋梁に続く第2弾とな
る。維持管理分野でのDX
（デジタルトランスフォー
メーション）化を推進する
一環で、オリコンサルは道
路管理者である自治体など
が立案する維持管理計画の
作成とプランの見直しを支
援。修繕実績を基に予算と
実工事費の乖離（かいり）
を抑えるなど自治体の負担
軽減に貢献する。

オリコンサルが開発した
「舗装点検支援システム」
や道路巡回点検システム
（SOCOCA）との連携
も視野に入れる。実際の現
場で行うこれらメンテナンス
技術と開発したマネジメ
ントシステムを融合し、日
常の管理や大規模更新に役
立てる。

舗装の維持管理を行う自
治体では、個別の道路に合
わせて修繕計画を作成して
いる。ただ実際は修繕計画
を策定していなかったり、
予算の見込み違いで予定通
り修繕が実施できなかつた
りと事業執行の段階で課題
も残る。多くの手間をかけ
て修繕計画を見直すケース
もあったという。